

第140回メンテナンス部会議事録

多摩マンション管理組合連絡会 メンテナンス部会

1. 開催日時 : 2022年2月10日(木) 14:00~16:00
2. 開催場所 : 永山公民館4階学習室にて
3. 出席者 : 3名(敬称略):
橋口、宮村、細貝
4. 配付資料 : (注) カッコ内は資料の出所と提供会員名等を示す。
なし

5. 議事

5.1 フリーディスカッション

(橋口) 今日は、3人しかいないので、特にテーマを限定せず、フリーなディスカッションとする。

今後の連絡会の運営方針

(細貝) 万一、今まで会の中心的存在だった人たちが数人が抜けると、たちまち連絡会の運営自体が立ち行かなくなるかどうするか。

(橋口) その通りだ。全体的にだいぶ高齢化しているので、次の運営体制を考えるべき時期に来てい
る。今のメンテナンス部会に関して言えば、内容があまりにも専門的になりすぎているので、
もっと、原点に戻って基本的なことをやってもよいのではないかと思っている。そうして、今
まで縁のなかった人たちにも参加してもらえるようにしていきたい。

(細貝) 民間マンション部会も事実上そうなっている。

(橋口) メンテナンス部会をこれからどうするか？

(細貝) もっと優しいテーマにしていき、会員を増やすようにするという事に尽きるのではないか。

(宮村) 公団と民間があり、3つの部会が活動しているが、各部会を合同して一つにしてもよ
いのかとも思う。

(橋口) テーマがあったら、みんなを招集して全体のミーティングをおこなってもよいかもしれない。

(宮村) 今まで会員だった管理組合がやめていったのは、部会に参加しても、自分が相談したいテ
ーマを話せないのが大きかったのではないかと思う。

相談事業を立ち上げ、事業の中核にすべき

(細貝) ほかの管理組合連合体のNPOでは、相談事業というのが、事業の中核になっているので、
連絡会でもそのような相談事業を立ち上げ、中心にしていく必要があると思う。

(橋口) 例えば、セミナーで質問があったときや、個別に質問があったときに、対応できるような、
連絡会としての窓口を設けて、そこからきた質問、相談を拾って対応するようなことか？

(細貝) そうだ。いままでは、そういった相談が個人的に行われていて、フィードバックがまったく

なく、経験も蓄積されていない。それを改め、きちんとした相談事業を立ち上げ、それを事業報告できるようにすべきだと思う。

多摩市への補助金申請の可能性

(橋口) ただ、連絡会の運営資金をどうするかは考えておかなければ、ならない。

(細貝) 私は、もっと入会の敷居を低くすべきだと思う。この間あるマンションが入会するときも、2か月くらい待たされたと聞いている。あと、会費を今の18,000円から、もっと柔軟な体系にして、入会しやすくすることが先決だと思う。あと、多摩市から連絡会へ補助金を出してもらえるようになれば、活動のベースになるので、後は各マンションから寄付金を募ると、普通のNPOと同じような活動構造になると思う。

6. 次回(第141回メンテナンス部会)の開催

(1) 日時: 2022年3月10日(木) 14:00~16:00

(2) 場所: 唐木田菖蒲館1階調理室

(3) テーマ:

- ① 永く住み続けるためのマンションについて話し合い
- ② その他の話題

(議事録作成: 細貝) 以上